

2019. 6, 2

アルケミストの小部屋

このトリックアートは幾何学的な計算の勝利によるものである

日本経済新聞（6月2日の記事）より。
ある方向と角度から見ると円が四角に写り、四角が円に写る。そのような設計がなされた被写物である。

種明かしは、

GIZMODO「鏡に映ると四角が丸になる…不思議な筒のカラクリを種明かし (2016.8.3)」より

何度見ても何が起きているのか分かりません。すさまじい錯視です。

人間の目の錯覚を利用した騙し絵は

エッシャーを始め人類史上に限りなく存在してきました。しかし3Dプリントを行い、明治大学研究・知財戦略機構の杉原厚吉特任教授が作成した「Ambiguous Cylinder Illusion」は桁違いでした。

この作品は世界一の錯視を決める「2016 Best Illusion of the Year Contest」で準グランプリに輝きました。

